

令和 2 年度 遊佐町地区別住民説明会の結果（概要）

	県エネルギー政策推進課 (高橋課長・飯澤主査)	県エネルギー政策推進課 (笹原専門員・齋藤主事)
R2. 10. 23 (金)	【高瀬地区】 18:30～19:50 高瀬まちづくりセンター1F 講堂 <u>○出席者：17人</u> 遊佐町地域生活課 畠中課長 " 産業課 菅原係長	【蕨岡地区】 18:30～19:50 蕨岡まちづくりセンター1F ホール <u>○出席者：19人</u> 遊佐町産業課 佐藤課長 " 地域生活課 伊藤補佐
	<前年実績> ○出席者：8名 ○時 間：18:30～19:45	<前年実績> ○出席者：11名 ○時 間：18:30～20:00
R2. 10. 27 (火)	【西遊佐地区】 18:30～19:50 西遊佐まちづくりセンター体育館 <u>○出席者：34人</u> 遊佐町産業課 佐藤課長 " 地域生活課 伊藤補佐	【稲川地区】 18:30～19:50 稲川まちづくりセンター1F ホール <u>○出席者：16人</u> 遊佐町地域生活課 畠中課長 " 産業課 菅原係長
	<前年実績> ○出席者：34名 ○時 間：18:30～19:45	<前年実績> ○出席者：12名 ○時 間：18:30～19:45
R2. 11. 4 (水)	【吹浦地区】 18:30～20:05 吹浦防災センター1F ホール <u>○出席者：7人</u> 遊佐町地域生活課 畠中課長 " 産業課 菅原係長	【遊佐地区】 18:30～20:20 遊佐町生涯学習センター2F 大会議室 <u>○出席者：33人</u> 遊佐町産業課 佐藤課長 " 地域生活課 伊藤補佐
	<前年実績> ○出席者：17名 ○時 間：18:30～20:15	<前年実績> ○出席者：8名 ○時 間：18:30～19:50

※出席者合計：126名（前年は90名）

遊佐町地区別説明会における主な意見と回答・対応

項目	意見・質問	説明会での回答・対応	備考
景観	<ul style="list-style-type: none"> 風車が建った場合の景観をイメージできるようにフォトモンタージュを示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 各事業者が方法書段階で作成することになるが、県でも作成を検討したい。 	蕨岡地区 西遊佐地区 高瀬地区 吹浦地区
	<ul style="list-style-type: none"> 風車が経った場合の景観をイメージできるように動画を作成して県ホームページに掲載してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 動画の作成は難しいと思われる。今後、事業者はアセス手続の方法書段階でフォトモンタージュを作成するので確認いただければと思う。 	遊佐地区
	<ul style="list-style-type: none"> 風車 10 基を 3 列配置するという想定規模ではそもそも景観に配慮しようがないのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係者の意見を踏まえ、夕日の景勝地であること、十六羅漢岩等の景観に配慮し、北側の範囲を狭めてきたという経緯があることをご理解いただきたい。 	稲川地区
安全面	<ul style="list-style-type: none"> 風車が陸地から 1 km 離れているとはいえ、海上は遮蔽物がないので音が陸まで届くのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後のアセス手続の中で事業者にも確認していきたい。 	高瀬地区
	<ul style="list-style-type: none"> 風車の耐震性は問題ないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者は国が設けた安全基準を満たさなければならないため、大地震や強風にも耐えられるものと思われる。 	西遊佐地区
	<ul style="list-style-type: none"> 海水浴に影響は出ないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 影響はないものと思われる。 	吹浦地区
	<ul style="list-style-type: none"> 低周波による健康への影響が懸念される。 	<ul style="list-style-type: none"> 低周波の健康への影響については明らかな関連を示す知見は確認されていない。 	蕨岡地区 遊佐地区 稲川地区
アセス関係	<ul style="list-style-type: none"> 県と事業者の想定規模が異なっているのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在事業者が示している計画は最大規模のものであり、アセス手続の段階が進むにつれ規模が小さくなっていくと思われる。 	西遊佐地区 高瀬地区
	<ul style="list-style-type: none"> 想定海域はどのように決定したのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 想定海域の範囲については、県がこれまで、研究・検討会議や遊佐部会での議論を通して決定してきたもの。 	遊佐地区

項目	意見・質問	説明会での回答・対応	備考
アセス関係	<ul style="list-style-type: none"> 風車の建設工事により海底湧水への影響が懸念される。アセスの調査項目として入れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者に対して話をしていきたい。住民の皆さんからもアセス手続の中で事業者に対して意見を出していただければと思う。 	蕨岡地区 稲川地区
	<ul style="list-style-type: none"> 風車は大型化しているようだが、「建てるのはこの大きさまでにしてほしい。」と事業者に頼むことはできるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者は配慮書段階では最大規模を想定している。アセス手続の中で住民の皆さんが事業者に意見を述べるので、伝えていただきたい。 	吹浦地区
	<ul style="list-style-type: none"> 事業者は誰が選定するのか、また、基準はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 国が、再エネ海域利用法に定められた基準をもとに1社を選定する。 	高瀬地区
経済面	<ul style="list-style-type: none"> 経済波及調査によると2,800人の雇用創出があるという根拠は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> 風車建設に伴う直接効果と、それによる波及効果を産業連関表にあてはめて算出したもの。期間は建設から撤去までを想定。 	蕨岡地区 遊佐地区 稲川地区 西遊佐地区
	<ul style="list-style-type: none"> 風車建設により固定資産税は増収となるが、地方交付税は減少することになる。町の全体的な税収としてはどうなるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 地方交付税の減収と将来的な建設コストの低下を考慮したうえで10～18億円の増収になると試算している。 	蕨岡地区 遊佐地区
漁業関係	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施にあたり、漁業権についてはどのように対応していくのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 漁業権は放棄せず、洋上風力と漁業が共生できるように進めていく。 	稲川地区
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 海上から7～8mの風が吹いていることで、減農薬農業が成り立っている。風車が建つことで、風下である農業区域に影響がないのか知りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 風が陸地に及ぼす影響については調べていないが、影響は小さいものと思われる。 	高瀬地区
	<ul style="list-style-type: none"> 海側から吹いてくる風が付近の病害虫を防いでいるが、風車が建つことで風が弱まり、松林への影響が懸念される。 	<ul style="list-style-type: none"> 洋上風車と松林は1km以上の距離があるため、風の影響は小さいと思われる。 	稲川地区

項目	意見・質問	説明会での回答・対応	備考
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 風車が建つことで海岸侵食が進むのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 風車が建つことにより海岸線への影響が生じることは少ない。海岸侵食については、県でもヘッドランドの設置を行う等の対策を進めているところ。 	遊佐地区
住民理解	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントに係る事業者説明会について、会社勤めの住民も参加できるように夜に開催してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 持ち帰って検討させていただく。 《その後の対応》 ⇒昼と夜の二部制で開催。 	稲川地区
	<ul style="list-style-type: none"> 説明会に参加する顔ぶれが決まっており、周知が行き届いていない印象。関心の持たせ方を工夫して、周知を徹底してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 周知が足りない部分もあると思うので、引き続き考えていきたい。 	吹浦地区
その他	<ul style="list-style-type: none"> 全国の計画の動向について教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 風況が良好な地域は国内でも限られているが、資料に記載の地域以外にも日本海側では富山や福井、太平洋側では伊豆や遠州灘の方等でも計画がある。 	遊佐地区
	<ul style="list-style-type: none"> 風車の設備は、事業終了後はどうなるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 再エネ海域法上により事業者が売電収入の一部を撤去費用の積み立てることになっており、撤去することになる。 	遊佐地区 稲川地区 高瀬地区
	<ul style="list-style-type: none"> 作った電気の販売先はどこになるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 東北電力の送電網に繋ぐことになる。公募占用指針等で、地元小売事業者へ販売すること等の条件を付けることも可能と思われる。 	吹浦地区
	<ul style="list-style-type: none"> 「系統の確保が課題」とはどのような意味か。 	<ul style="list-style-type: none"> 送電網の空き容量が不足しており、系統設備の補強工事が必要であることから、事業者が未だ送電網の空き容量を確保できていないということ。 	高瀬地区